

緑の地球ネットワークのあゆみ

年	月	できごと／★受賞歴（GEN/高見邦雄副代表）
1992年	1月	緑の地球ネットワーク準備会（任意団体）が発足 山西省大同市（当時雁北地区）渾源県で緑化協力開始。マツの苗木代を提供
1993年	4月	緑の地球ネットワーク（任意団体）が正式発足
1994年	4月	小学校付属果樹園プロジェクト開始
	7月	緑色地球ネットワーク大同事務所開設
	8月	第1回専門家調査団派遣
	12月	ビデオ『黄土高原に緑を！』制作
1995年	1月	阪神浅地大震災。救援活動に取り組む
	4月	環境林センター建設開始
	夏	大同で大水害。24万人が被災
	10～11月	大同から訪日団を迎える。神戸、大阪で活動
1996年	5月	GEN関東ブランチスタート
	6月	ホームページ開設
	10月	絵はがき『中国・黄土高原の四季』（写真・橋本紘二）発行
1997年	4月	菌根菌をつかったマツの育苗実験開始。98年春の実用化につながる
	9月	ビデオ『森よ、よみがえれ！』制作
1998年	1月	河北省張家口市で地震。義援金をおくる
	3月	ブックレット『黄砂の村をゆく』（上田信著）発行
	10月	大同から訪日団を迎える。関西、東京で活動
	秋	南天門自然植物園用地決定、建設へ
1999年	3月	南天門自然植物園育苗等開始
	6月	特定非営利活動法人になる
	10月	黄土高原緑化支援コンサート“黄河の響き”開催
	10～11月	大同から訪日研修団を迎える。関西各地で研修
	11月	大同県と陽高県の県境地域で“太陽地震”発生。義援金をおくる
2000年	3月	環境林センターを20haに拡大 橋本紘二写真集『中国黄土高原～砂漠化する大地と人びと』刊行 一連の写真展開始（京都、大阪、東京、名古屋）
	12月	カササギの森募金開始
2001年	3月	カササギの森本格植栽開始
	9月	★国家友誼奨（中国政府）
2002年	3月	ビデオ『よみがえる森』制作
	4月	★“母なる河を守る行動国際合作奨”（中華全国青年連合会）
	6月	★おおさか環境賞・大賞（豊かな環境づくり大阪府民会議）
	9月	★環境緑化奨（大同市人民政府）
	10～11月	大同から訪日団を迎える。関西、北海道、東京で活動
2003年	3月	カウンターパートの交替
	4月	★明日への環境賞（朝日新聞社）
	5月	環境林センターで土壌浄化による汚水処理施設稼働開始（その後原水の不足のため運転休止、センター閉鎖） 『ぼくらの村にアンズが実った』（高見邦雄著・日本経済新聞社）刊行

2004年	7月	大同県、陽高県で水害。カササギの森が被害にあう
	11月	会報『緑の地球』100号
2005年	3月	白登苗圃で育苗開始
	6月	認定特定非営利活動法人になる
	9月	★毎日国際交流賞（毎日新聞社）
2006年	春	15周年記念黄土高原写真コンクール開催
	8月	★大同市荣誉市民（大同市人民政府）
	9月	15周年記念・加藤登紀子ランチタイムコンサート開催
2007年	3月	かけはしの森で植栽開始 みみずく基金開始
	10月	大同から訪日団を迎える。関西・東京で活動
2008年	3月	南天門自然植物園で植生調査開始
	5月	四川大地震発生。会員の希望により義援金を募る
	6月	中華全国総工会に義援金を届ける
2010年	4月	環境林センター閉鎖。その後大同市口泉植物園になった
2011年	春	緑の地球環境センター始動
2012年	1月	20周年記念シンポジウムを東京で開催
	春	かけはしの森・白登苗圃完全閉鎖。樹木、機能は緑の地球環境センターに移植統合
	4月	★緑色中国年度焦点人物国際貢献賞（中国緑化基金会etc.）
	9月	★外務大臣表彰受賞
	11月	20周年記念シンポジウムを大阪で開催
2013年	2月	20周年記念ビデオ『黄色い大地に広がる緑』、同中国語版『黄土地上的綠色詩篇』制作
	11月	報告書『中国黄土高原における草の根環境協力22年のあゆみ』制作
2014年	10月	★国際協力機構（JICA）理事長表彰
2015年	9月	第1回東北の海岸林再生ツアー実施
2016年	4月	★中国緑化交流表彰（駐日中国大使館）
	8月	★中日友好使者（中国日本友好協会）
	11月	河北省張家口市蔚県で緑化協力を開始
2018年	5月	来日した李克強総理が「中国の環境改善への貢献に感謝します」と述べる
	11月	野鳥調査のために蔚県に専門家を派遣
2019年	1月	NHKワールドTVで大同でのGENの活動取材した番組を放送
	10月	在中国日本大使館主催の対中ODA 40周年とその終結を記念した中国メディアプレスツアーを大同に受け入れ
2020年	3月	新型コロナウイルス感染症のため、スタディツアー、探鳥ツアー中止を決定
	6月	総会をオンラインで実施